

# SDGs×YS

～ 最初の一步～

ユースサービス協会では、京都独自の環境マネジメントシステムであるKESのステップ1を2007年に取得し、環境に配慮した取組・発信を続けてきました。昨年度より、世界共通目標であるSDGsの観点から今後の組織運営や事業展開に活かしていくために、所属を超えたタスクチームをつくり、他団体の取組事例の調査やSDGsカードゲームの試行等で理解を深め、事業との関連付けについて検討を重ねてきました。今回は、その取組と今後の方向性・展開についてご紹介します。



農業体験で、身体いっぱい自然と関わり、食のサイクルについて考えています。



スポーツ・レクリエーション活動を通して多世代交流の場づくりをしています。



子ども食堂ネットワークやフードパントリー等、地域とともに子ども・若者を守る活動に取り組んでいます。



学習環境の整わない「中高生」を対象に、学習会を実施しています。



清掃活動等の様々なボランティア活動で、青少年と地域の出会いを広げています。



SDGsをツールとした市民活動支援や普及活動をされている吉田隆真氏(有限責任事業組合 まちとしごと総合研究所メンバー/京都市下京いきいき市民活動センター副センター長(※当選))を講師に招き、研修会を実施しました。

## マッピング P1 協会スタッフ全体の意識化を図る (2021年10月)



**前半 講義 「ワカモノとSDGs」**  
 ・SDGs 基本的概要の理解/裏側のアレコレ/SDGs に取り組む意義/SDGs 実践例  
 後半 ワークショップ  
 『SDGs の視点で既存事業をマッピング』  
 ・(個人ワーク)各拠点の主要事業とSDGs の繋がりについてワークシートを基に検討  
 ・グループワーク  
 ワーク内容をグループでシェアし、意見交換しました。

**感想** 「自分たちの活動を振り返るよい機会になった」  
 「SDGs は目標ではあるものの、連携するためのツールとして利用するという使い方があることを学ぶことができました」  
 「未来のことを考える視点を持つことができて、とても勉強になりました」  
 「SDGs という共通言語で、事業の目標や取組を表すことができていいなと思いました。外部への発信もしやすくなった」など、学びや理解をすすめました。

## マッピング P3 SDGs を意識した事業展開へ (2022年1月)

2022年度事業計画の立案時に、「SDGs 17の目標」の視点を意識し、より当協会事業の強みとなるよう事業プランを作成しました。

**今後について**  
 初年度は、足元を固めていく年として、「他人ごと」から「自分ごと」へ各職員意識化を図り、事業立案に活かす流れをつくりました。今後は職員一人ひとりが、自分たちの取組が社会とど

う繋がっているのかを客観的に捉えるとともに、今の取組をどのように展開していくべきかを問い直しながら、地域の実情にあわせた活動をすすめていけたらと思います。

そして、SDGs との関連性を意識して取り組むことで、組織や社会の持続可能性を考えつつ、協会事業の強みを活かしていき、また、社会にわかりやすく協会の取組を発信するコミュニケーションツールとしてもSDGs を活用していきたいと思っています。

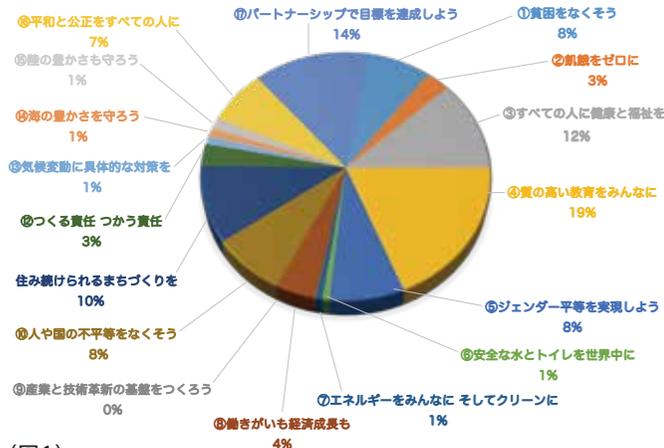
## マッピング P2 協会全体の事業をマッピング (2021年12月)

毎年実施している事業評価会議のタスキングで、全事業所の取組を全て「SDGs 17の目標」でマッピングをしました。その結果、当協会での事業は「SDGs 17の目標」の内、16の目標にアプローチできており、協会全体として幅広いテーマを扱えていることがわかりました。一番多くあがった目標は④「質の高い教育」、次に⑦「パートナーシップ」③「健康と福祉」⑪「住み続けられるまちづくり」⑤「ジェンダー平等」⑩「人や国の不平等をなくそう」①「貧困」⑥「平和と公正」となりました。(図1)

結果から、当協会のSDGs 達成に向けた取組の構造として、「教育」という大きな柱を中心に、他の専門分野で活動する関係者との「協働」によって、個別の社会課題にアクセスしていく構造が見えてきました。

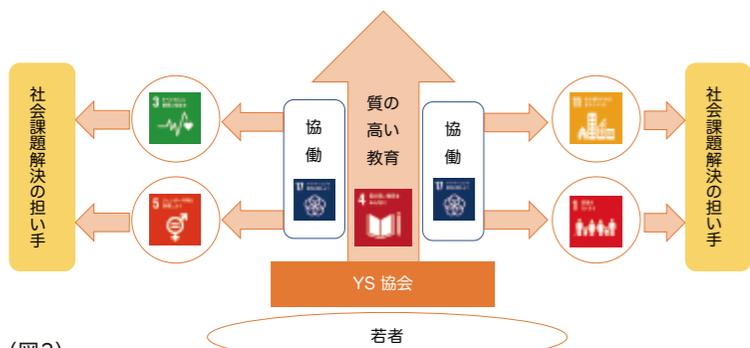
今回のマッピングは、当協会が提供する【教育】の機会を利用した青少年が、実社会で活動する専門機関とともに、課題解決を進めていく人材となつて活動していくといったストーリーを再確認し、「SDGs 達成を担う若手人材を輩出する機関」として、当協会の新たな一面を見出す機会にもなりました。(図2)

(公財)京都市ユースサービス協会 SDGs17目標 項目の割合



(図1)

<当協会事業をマッピングをした結果から、見えてきたコト>



(図2)

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(図3) SDGsとは

SDGsは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された国際社会共通の目標です。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限として達成するべく掲げた「17の目標」と「169のターゲット(具体目標)」で構成されています。